

小6

中学受験 算数

かけはし②

こたえ

名前

立方体の色ぬりと表面積 ステップ2

月 日

単元プリント「立体の切断・積み木」

→ かけはし ステップ

①

②

③

④

→

対策テスト

1 大きさを変えて、きまりを見つける 標準

立方体の表面全体を赤くぬってから、1辺が 1 cm の小さな立方体に切り分けます。● は角、▲ は辺のどちゅう、■ は面のまん中の立方体です。

- (1) 1辺の長さが 4 cm、5 cm のときについて、表のあいているところをうめなさい。

1辺の長さ	3 cm	4 cm	5 cm
赤い面が3面(●)	8	8	8
赤い面が2面(▲)	12	24	36
赤い面が1面(■)	6	24	54
赤い面がない	1	8	27
合計	27	64	125

ヒント 1本の辺の▲は、辺にならぶ数 - 2(両はしの角)。1つの面の■は、まわりの1列をのぞいた正方形の数。赤い面がないのは、中にかくれた立方体の数。

- (2) 1辺が 10 cm の立方体で同じことをすると、赤い面がちょうど2面ある小さな立方体は何個ですか。

ヒント 1本の辺にある▲の数 × 辺の数(12本)

$$10 - 2 = 8 \quad 8 \times 12 = 96 \quad \text{答え } 96\text{個}$$

- (3) 1辺が 6 cm の立方体で同じことをすると、赤い面がちょうど1面ある小さな立方体は何個ですか。

ヒント 1つの面の■は、まわりの1列をのぞいた 4×4 の正方形。面は6つ。

$$6 - 2 = 4 \quad 4 \times 4 \times 6 = 96 \quad \text{答え } 96\text{個}$$

- (4) 1辺が 6 cm の立方体で、赤い面が1つもない小さな立方体は何個ですか。

ヒント まわりを1列ずつけずった、中の立方体の大きさを考えよう。

$$6 - 2 = 4 \quad 4 \times 4 \times 4 = 64 \quad \text{答え } 64\text{個}$$

できた

/ 4問

